

計画の推進

教育は、多くの市民の関わりとともに関係者の取組により、社会全体が担うものであり、本計画の推進に当たっては教育委員会が中心となり、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら緊密に連携・協力し、また市民団体や企業・NPO等の民間団体等とも連携・協力を図りながら、各施策に取り組んでいきます。

計画の実現に当たっては、R-V-P-D-C-Aサイクルに基づき、分析及び目標を共有し、各施策・事業を推進することが重要です。

よって、本計画を以下のとおり推進していきます。

①本計画を基に、単年度ごとの実施計画を策定し、重要性、緊急性を諮りながら各種事業を推進していきます。

②前年度の各施策・事業に対しての進捗状況・成果を点検・評価し、改善を図りながらさらなる教育の向上に努めていきます。



計画策定の背景

令和3年度から令和7年度までの5年間に重点的に取り組むべき施策を明らかにし、本市教育の一層の推進を図るため、「福島市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）」（以下「本計画」という。）を策定します。

●今後の社会情勢の変化

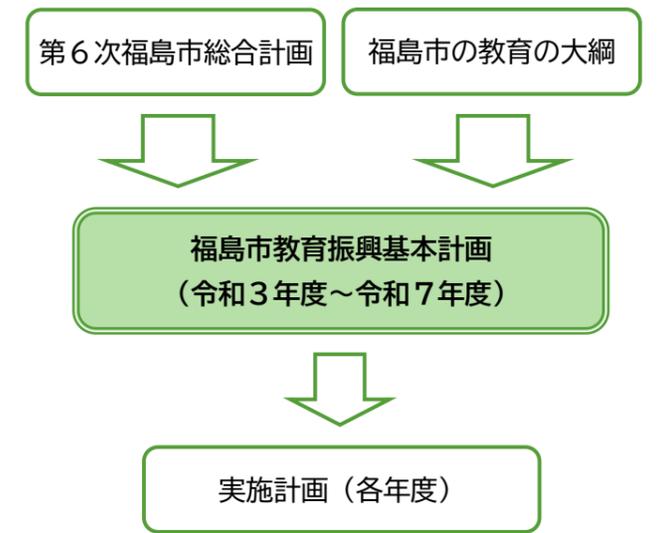
- ・人生100年時代の到来
- ・超スマート社会（Society 5.0）の到来
- ・グローバル化の進展
- ・持続可能な開発目標（SDGs）
- ・ポストコロナ時代の新しい未来

●本市教育をめぐる現状等

- ・児童生徒数の減少
- ・いじめの認知件数・不登校者数の増加
- ・学校施設の老朽化

計画の位置付け

教育基本法第17条第2項の規定に基づく「地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画」に位置付けるとともに、「第6次福島市総合計画」の教育分野の個別計画と位置付けます。



基本理念

豊かで恵まれた自然、先人が築いた歴史や文化を基盤として、「ひとがひとをつくる、ふれあいあふれる教育のまちづくり」を進め、「人間尊重の精神に基づき、広い視野を持ち、生涯を通じて自己の向上」に努めるとともに、「社会平和の進展に貢献する心身ともに健康な市民の育成」を推進します。

自分たちのまちは、自分たちで考え、自分たちで創り、守り、そして育てていくという意識を市民と行政が共に持ち、共に考え、共に行動する市民との共創のまちづくりを推進します。

基本目標

市民総ぐるみで推進するため、目標を共通認識できるよう、本市の教育が目指す姿を次のように掲げます。

ふるさとへの誇り 夢とあこがれ ^{ひとみ}心かがやく ふくしまっ子

やがて独り立ちし、未来を担っていく子ども一人一人が、郷土への愛着と誇り、「夢」と「志」を持ち、自信を持って健やかにたくましく成長するために、学校・家庭・地域社会がそれぞれの責任と使命を自覚し、連携を深め、子どもたちの「生きる力」を培い、未来を切り拓（ひら）く力を育む教育を推進します。

市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたって生き生きと学べる生涯学習社会の構築を目指し、学習機会の拡充と環境の整備を推進します。



小学校理科の授業（月の観察）の様子



幼稚園での職場体験活動



学校における読書活動



総合的な学習の時間（だんごさし）の様子

基本方針1 夢と志を持ち、可能性に挑戦するふくしまっ子の育成

基本施策1 豊かな心の育成

- ①多様性を尊重し、差別や偏見のない社会の実現に向けた人権教育を進めます。
- ②地域や学校の実態に応じた特色ある教育活動やキャリア教育の充実を一層図ります。
- ③学校図書館と市立図書館がより連携を深め、学校における読書活動の充実を図ります。

基本施策2 確かな学力の育成

- ①意欲的に取り組み、知識・技能を確実に習得する授業の改善や指導の充実を図ります。
- ②文章や図・グラフ等を読み解く力や習得した知識・技能をつかえる力を育てます。
- ③グローバル社会に生きる基礎となる資質・コミュニケーション能力を育てます。

基本施策3 健やかな体の育成

- ①積極的に運動やスポーツに親しむ習慣づくりや「動ける体」の育成を進めます。
- ②児童生徒の心身に寄り添った学校保健を進めます。
- ③地産地消や地域の食文化を意識した安全安心な学校給食、食育を進めます。

基本施策4 多様なニーズに応じた教育

- ①一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育を進めます。
- ②ICT活用による学習の充実や情報活用能力・プログラミング的思考力の育成を図ります。
- ③ふくしまの伝統・文化を理解、継承し、“未来のふくしま”を考える教育を進めます。

基本施策5 いじめ・不登校等への対応

- ①不安やストレスを抱えている一人一人に寄り添う支援体制の充実を一層図ります。
- ②不登校児童生徒への適切な初期対応と心の居場所づくり、復帰支援を進めます。
- ③いじめの早期発見・早期対応の徹底といじめを許さない学校の風土づくりを進めます。

基本方針2 ふくしまっ子の健やかな成長と学びを支える環境の整備

基本施策1 熱意と元気あふれる教職員の育成

- ①専門職としての教職員研修や校内研修、ICT教育研修の充実を図ります。
- ②働き方の現状と課題を把握し、学校における働き方改革を一層進めます。
- ③学校が抱える諸課題への支援や教職員へのサポート体制を強化します。

基本施策2 学校・家庭・地域との共創

- ①家庭・地域の教育力の活用による子どもの自立に向けた力を育みます。
- ②地域の教育資源・学習環境の効果的な活用による魅力ある学校づくりを進めます。
- ③教科や学びの関連性・系統性・連続性を踏まえた他校種間の連携や指導の充実を図ります。

基本施策3 安全・安心で良好な学習環境の整備

- ①施設の改築や長寿命化改修を進め、安全安心で質の高い学校施設等の整備を進めます。
- ②より豊かな学びを促す教育環境とICTを活用した学習環境の充実を図ります。

基本方針3 人・つながり・地域を共に創る生涯学習の推進

基本施策1 多様な学びによる人づくりの推進

- ①市民の学習ニーズに応じた学びを推進し、学んだ成果を生かす機会の拡充を図ります。
- ②ライフステージ、ライフサイクルに応じた学習の充実を図ります。
- ③ICTや多文化共生等の社会情勢の変化に対応した学習を推進します。
- ④学ぶに当たり配慮が必要な障がい者や高齢者、学び直しを希望する市民への支援を進めます。
- ⑤市民に利用され親しまれる図書館サービスと子どもの読書活動の充実を図ります。

基本施策2 市民の共創による持続可能な地域づくりの推進

- ①自主的な地域づくりに取り組む学習活動や学びを通じた市民相互の交流を支援します。
- ②地域とともにある学校づくりから地域と学校の共創を進め、地域づくりにつなげます。

基本施策3 学びを支える体制と環境の充実

- ①専門性を備えた職員や各種指導員のコーディネートによる推進体制の充実を図ります。
- ②高等教育機関やNPO・企業等との連携を強化し、学びの共創を進めます。
- ③安全安心で快適な施設の整備に加え、ICTを活用した学習環境の整備を進めます。

(注)「❁」印は、特に力を入れて取り組む施策を示しています。

